

# 会 議 録

## 1 会議名

平成 29 年度第 7 回諏訪区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

(1) 地域活動支援事業について（公開）

① 平成 30 年度の採択方針等の検討・確定

## 3 開催日時

平成 30 年 1 月 22 日（月） 午後 6 時 30 分から午後 7 時 15 分まで

## 4 開催場所

諏訪地区公民館 集会室

## 5 傍聴人の数

なし

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・ 委 員：内山恵悟、内山松男、川上奈津子、川上久雄（副会長）、武田輝夫  
西嶋明子、星野一巳（会長）、松縄節子、山岸 愛、山岸一之  
(欠席 2 人)

・ 事務局：中部まちづくりセンター 山田センター長、野口係長、田中主事

## 8 発言の内容（要旨）

### 【野口係長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条 1 項の規定により、会長が議長を務めることを報告

### 【星野会長】

- ・ 会議録の確認：内山松男委員に依頼

議題「(1) 地域活動支援事業について」の「①平成 30 年度の採択方針の検討・確定」について事務局に説明を求める。

【野口係長】

・資料No.1、No.2、参考資料により説明

【星野会長】

今の説明に質疑を求める。

(発言なし)

では、項目ごとに確認していく。

まず「採択方針」について、赤文字部分を追加するかどうか発言を求める。

(発言なし)

それでは、赤文字部分を追加することでよいか。

(「よし」の声)

次に、「補助率」は見直す必要がなければ平成 29 年度と同様でよいか。

(「よし」の声)

次に、「補助金の限度額」についても平成 29 年度と同様でよいか。

(「よし」の声)

次に、「ヒアリング」について、平成 29 年度は、全ての事業をヒアリングの対象とし、提案者からの説明は行わずに、疑問点について質問を行ったわけだが、平成 29 年度と同様でよいか。

(「よし」の声)

次に、「基本審査判定」についても、平成 29 年度と同様でよいか。

(「よし」の声)

次に、「採択方針への適合判定」についても、平成 29 年度と同様でよいか。

(「よし」の声)

次に、「共通審査基準の項目と配点」についても、平成 29 年度と同様でよいか。

(「よし」の声)

次に、「順位付けの方法」についても、平成 29 年度と同様でよいか。

(「よし」の声)

次に、「委員が提案団体の代表である場合」は見直したほうがよいということで、

項目を削除するということでよいか。

**（「よし」の声）**

この項目に代わる新たな項目は「審査の自粛」として「①地域協議会委員が提案団体の長を務める場合」と「②『移住促進諏訪の会』が提案する事業について、地域協議会委員がその役員である場合」である。なぜ自粛するのかという根拠は、参考資料②に記載されている、昨年9月22日に皆さんから了解していただいた内容である。つまり、移住促進諏訪の会の設立と地域協議会との関わり方を鑑み、役員（現在3人）である地域協議会委員は、直接的・間接的な利害が想定されることや、審査の透明性を確保する観点から審査を自粛することが相応しいとのことからだ。これを採択方針の項目に正式に追加するということだが、どうか。

**【内山松男委員】**

まだ理解していない人はいると思う。

**【星野会長】**

理解をしていただくためにも、自粛をしたほうがよいということもあるので、提案のとおりでよいか。

**（「よし」の声）**

次に、「募集期間」についてはどうするか。提案書を出した団体の声をよく聞いていると思われる西嶋委員はどう思うか。

**【西嶋委員】**

特に聞いていないが、締切を早めにしたほうが活動を早く始められるので、4月中がよいと思う。

**【内山松男委員】**

4月30日を締切にしたらどうか。

**【星野会長】**

30日は振替休日になっているので、27日（金）でどうか。

**（「よし」の声）**

では、募集期間は4月2日（月）から4月27日（金）とする。

次に、「平成30年度諏訪区地域活動支援事業に係る採点票」について確認する。

最初に、「基本審査」で「適合しない」をチェックした場合、以下の審査は不要で

よいか。

(「よし」の声)

次に、「採点内容」について、諏訪区の採択方針に適合するかしらないかチェックを入れることでよいか。

(「よし」の声)

「共通審査基準」は5項目あり、各項目で○、△、×があるが、この採点方式は全市的なやり方なのか、事務局に説明を求める。

【野口係長】

審査項目は5つで同じだが、○、△、×を5段階評価にしているところもあるし、配点を傾斜加点しているところもある。

【星野会長】

では、共通審査基準について、変更等の意見はあるか。

【内山松男委員】

変わると我々が悩むので、慣れたところでこのままでよいと思う。

【星野会長】

今までどおりでよいか。

(「よし」の声)

次に、「共通審査基準の採点の目安」も、このとおりでよいか。

(「よし」の声)

参考資料①の「地域活動支援事業応募の手引き」について疑問点や追加したほうがよいところがあれば、提案願う。

(発言なし)

特になければ、このかたちでいきたいと思う。

以上で、今年度の見直しを終え、新年度の制度設計が完了したことになる。基本的に今ほどの決定事項を募集要項に掲載していくことになる。次回、内容を皆さんから確認していただくが、詳細の内容については正副会長に一任いただくことでよいか。

(「よし」の声)

以上で「(1) 地域活動支援事業について」終わりにする。

次に、「3 その他」の「(1) 次回開催日の確認」について事務局に説明を求める。

【野口係長】

- ・次回の開催日について説明

【星野会長】

日程調整をする。

— 日程調整 —

- ・次回の協議会：3月1日（木）午後7時から 諏訪地区公民館 集会室

次に、「地域活動支援事業事前説明会」の開催についてだが、事前の正副会長と事務局の協議では、「地域活動フォーラム」の後にセットで行い、諏訪地区ではやらなくてもよいのではないかとという提案があったが、まだまだ認知されていない部分があるため、出席人数が少なくても、身近に説明を受けられる場を設けたほうがよいのではないかとということで、3月1日の協議会が終わった後に説明会をしたいと思うがどうか。

【内山松男委員】

やったほうがよいと思う。

【星野会長】

それでは事前説明会を諏訪地区公民館にて地域協議会終了後に行うということでよいか。

（「よし」の声）

次に、今後の行事等について事務局に説明を求める。

【野口係長】

- ・当日配布資料により説明

【星野会長】

今の説明に質疑等を求める。3月4日の「地域活動フォーラム」では「移住促進諏訪の会」から事例発表が予定されており、古川会長から発表していただく予定があるのでご承知願う。

本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部自治・地域振興課中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-1690 (直通)

E-mailchubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。